

不正薬物の摘発件数・押収量とも大幅に増加

－ 令和8年上半期沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況 －

沖縄地区税関は、令和8年上半期に管内の空港や港湾等において、不正薬物等の密輸入その他関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物事犯^{※1}

不正薬物全体の摘発件数は43件（前年同期比126%増）、押収量^{※2,3}は約3,779.18g（同24.1倍）と共に大幅に増加した。

このうち摘発件数は、航空機旅客からの摘発が大幅に増加したことが主な要因となっている。

また今年1月から5月にかけて、県内海岸線に漂着した麻薬（コカイン）事案が3件あったことが影響し、押収量も大幅増となった。

※1 覚醒剤、大麻、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう

※2 重量等未確定の場合には含まれないものがある（以下、個々の押収量についても同様）。

※3 重量等未確定の場合には含まれないものがある（以下、個々の押収量についても同様）。

【覚醒剤】

➤ 摘発件数は4件（前年同期比全増）、押収量は3.02g（同全増）となった。

【大麻】

➤ 摘発件数は19件（同217%増）、押収量は612.37g（同49.9倍）で、大幅に増加した。

【麻薬】

➤ 摘発件数12件（同200%増）、押収量は3,123.55g（同43.2倍）と共に大幅に増加した。

【指定薬物】

➤ 摘発件数7件（同100%）、押収量は40.24g（同44%減）と件数は同数だが、押収量が減少した。

2. 金地金事犯

➤ 金地金の摘発件数は2件（同2倍）、押収量は約0.085Kg（同72%減）と件数は増加したが、押収量は減少した。

※4 金地金には、金塊に加え一部加工された金製品も含む。

3. 銃砲事犯

銃砲の摘発はなかった。

➤ 前年同期と比較すると、件数、押収量ともに全減となった。



麻薬、覚醒剤、拳銃などの密輸情報は税関へ！

フリーダイヤル—シロイークロイ
税関密輸ダイヤル 0120-461-961

【問合せ先】 沖縄地区税関総務部広報広聴官 電話 098-996-5530

沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

(資料1)

種 類		年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	(1～6月)	令和8年	(1～6月)	前年同期比
覚醒剤	件		-	2	2	2	-	4		全増
	g		-	2,989.20	30.29	5,955.18	-	3.02		全増
大 麻	件		8	7	11	21	6	19		317%
	g		230.87	18.50	1033.90	194.82	12.28	612.37		4987%
	大麻草	件	2	2	4	3	2	7		350%
	g		1.11	0.55	6.84	4.13	1.28	15.34		1198%
	THC類製品	件	R6.12.12摘発分から計上開始			18	4	12		300%
	g					190.69	11.00	597.03		5428%
大麻樹脂等	件		6	5	7	R6.12.11を以って計上終了				
	g		229.76	17.95	1027.06					
麻 薬	件		3	19	77	12	4	12		300%
	g		717.94	46,254.25	18,648.28	99.85	72.35	3,123.55		4317%
	ヘロイン	件	-	-	1	-	-	-		-
	g		-	-	4.20	-	-	-		-
	コカイン	件	-	6	3	1	-	4		全増
	g		-	46,192.23	14,613.50	0.32	-	3,081.18		全増
	MDMA等	件	1	1	2	3	-	3		全増
g			653.63	0.54	749.07	2.38	-	3.52		全増
	ケタミン	件	-	1	1	3	-	2		全増
	g		-	0.00	12.13	24.80	-	5.63		全増
その他麻薬	件		2	11	70	5	4	3		75%
	g		64.31	61.48	3,269.38	72.35	72.35	33.22		46%
向精神薬	件		4	4	-	2	2	1		50%
	錠		729	191	-	140	140	600		429%
指定薬物	件		3	19	14	15	7	7		100%
	g		683.18	2,296.14	2,819.03	677.52	72.43	40.24		56%
合 計	件		18	51	104	52	19	43		226%
	g		1,631.99	51,558.09	22,531.50	6,927.37	157.06	3,779.18		2406%
参考（使用回数）	錠		729	191	0	140	140	600		429%
	回		4,971	1,639,753	498,831	201,543	976	109,802		11250%
銃砲及び銃砲部品	件		3	2	1	2	2	-		全減
	丁		4	1	1	2	2	-		全減
	点		-	1	-	-	-	-		-

注

- 令和7年、8年の数値は速報値である（以下、資料2～4-3についても同じ）。
- 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
- 端数処理のため数値が合わないことがある。
- 「THC類製品」は、令和6年12月12日に施行された麻薬及び向精神薬取締法で規制されているTHC類を含有する液体・菓子類をいう。
同施行日前は大麻取締法で規制されていた大麻樹脂、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品を「大麻樹脂等」で計上していた。
- ①MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
②その他麻薬は、麻薬及び向精神薬取締法における麻薬のうち、大麻、ヘロイン、コカイン、MDMA等以外の薬種（LSD等）の合計を示す。
- （参考）使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回流用量をもとに換算し、合計したものである。
（覚醒剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、あへん：0.3g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、MDMA等錠剤型麻薬及び向精神薬：1錠）

(資料2)

不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年		
						(1～6月)	(1～6月)	前年同期比 構成比
航空機旅客等による密輸入		1	21	22	31	8	33	413% 77%
国際郵便物を利用した密輸入		16	27	78	16	8	3	38% 7%
非公用軍事郵便物		13	18	58	6	4	1	25% 2%
漂着等による密輸入		-	3	2	3	2	4	200% 9%
商業貨物を利用した密輸入		1	-	2	2	1	3	300% 7%
合 計		18	51	104	52	19	43	226% 100%

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、漂着等には船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料3-1)

覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年		
						(1～6月)	(1～6月)	前年同期比 構成比
航空機旅客等による密輸入		-	1	1	2	-	3	全増 75%
		-	2,989.20	5.94	5,955.18	-	1.80	全増 60%
国際郵便物を利用した密輸入		-	-	1	-	-	-	-
		-	-	24.35	-	-	-	-
漂着等による密輸入		-	1	-	-	-	1	全増 25%
		-	0.00	-	-	-	1.22	全増 40%
商業貨物を利用した密輸入		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
合 計		-	2	2	2	-	4	全増 100%
		-	2,989.20	30.29	5,955.18	-	3.02	全増 100%

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、漂着等には船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料3-2)

覚醒剤の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	
						(1～6月)	前年同期比
米国		-	-	1	-	-	1 全増
カナダ		-	-	-	-	-	1 全増
台湾		-	-	-	-	-	1 全増
中国		-	1	1	-	-	-
タイ		-	-	-	1	-	1 全増
韓国		-	1	-	1	-	-
合計		-	2	2	2	-	4 全増

(資料4-1) 大麻、大麻樹脂等又はTHC類製品の密輸形態別摘発実績 (上段：件、下段：g)

形態別	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	前年同期比	構成比
					(1～6月)	(1～6月)		
航空機旅客等による密輸入		1	4	7	14	4	450%	95%
		1.11	3.60	11.93	135.10	9.37	6460%	99%
国際郵便物を利用した密輸入		6	3	3	6	2	50%	5%
		229.76	14.90	1,016.82	59.68	2.91	242%	1%
漂着等による密輸入		-	-	1	1	-	-	-
		-	-	5.15	0.04	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入		1	-	-	-	-	-	-
		0.00	-	-	-	-	-	-
合 計		8	7	11	21	6	317%	100%
		230.87	18.50	1,033.90	194.82	12.28	4987%	100%

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、漂着等には船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2) 大麻草の仕出地別摘発実績 (件)

仕出地	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	前年同期比
					(1～6月)	(1～6月)	
米国		-	-	-	-	-	-
カナダ		-	-	-	-	-	-
香港		-	1	1	1	-	全減
タイ		-	1	2	1	7	全増
韓国		-	-	-	1	-	全減
フランス		1	-	-	-	-	-
不明		-	-	1	-	-	-
合計		1	2	4	3	7	350%

(資料4-3) 大麻樹脂等又はTHC類製品の仕出地別摘発実績 (件)

仕出地	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	前年同期比
					(1～6月)	(1～6月)	
米国		6	3	3	6	1	50%
台湾		-	1	1	2	1	全増
香港		1	1	-	1	-	全減
中国		-	-	1	2	-	-
タイ		-	-	1	1	9	全増
インド		-	-	1	1	-	全減
韓国		-	-	-	2	-	-
不明		-	-	-	3	1	全増
合計		7	5	7	18	12	300%

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
令和6年12月12日以前は大麻樹脂等の摘発件数を計上し、同月12日以降はTHC類製品の摘発件数を計上している。(詳細については、(資料1)注記5を参照)。

(資料5-1)

金地金の摘発件数

(上段：件、下段：k g)

年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年		
				(1～6月)	(1～6月)	前年同期比	
摘発件数	-	3	7	2	1	2	200%
押収量（キログラム）	-	6.187	22.766	0.517	0.304	0.085	28%

金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。

(資料5-2)

金地金の密輸形態別摘発実績

形態別	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	
				(1～6月)	(1～6月)	
航空機旅客等による密輸入	-	3	3	2	1	1
国際郵便物を利用した密輸入	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	-	-	4	-	-	1
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	-	-	-
合 計	-	3	7	2	1	2

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

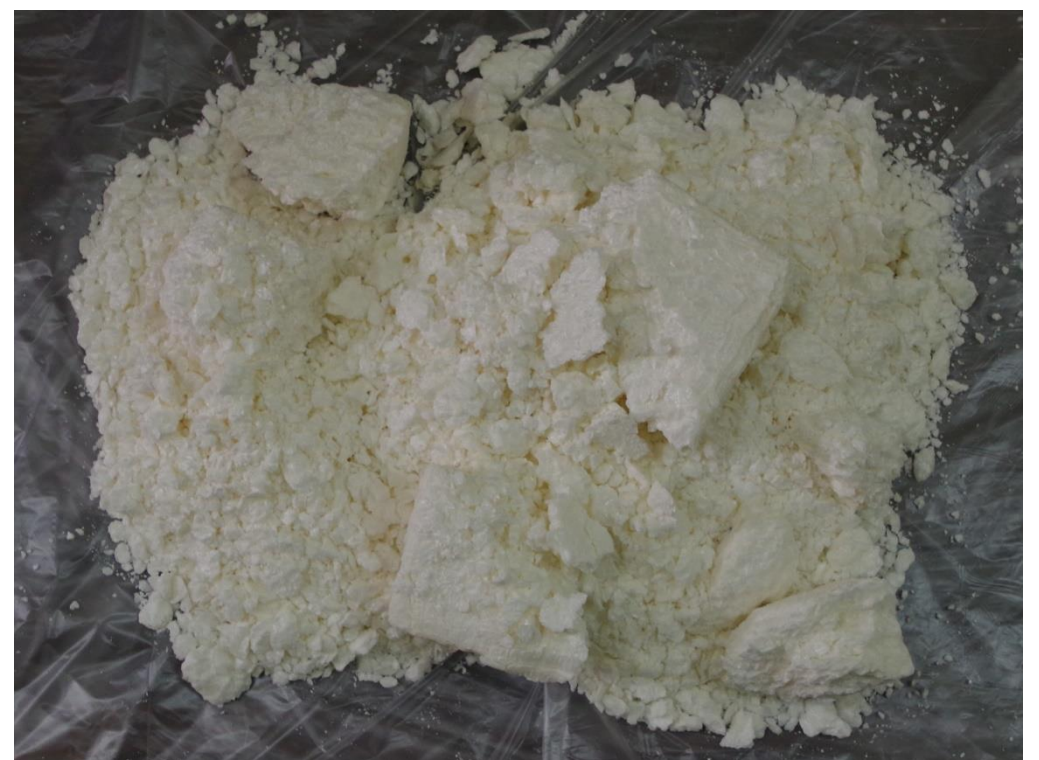
金地金の仕出地別摘発実績

仕出地	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	
				(1～6月)	(1～6月)	
台湾	-	2	1	-	-	1
香港	-	1	5	-	-	1
フィリピン	-	-	1	-	-	-
韓国	-	-	-	2	1	-
合計	-	3	7	2	1	2

沖縄県内海岸線に漂着した麻薬（コカイン）を摘発

【摘発事例】

令和8年1月、読谷村長浜海岸に漂着していた
麻薬（コカイン）約1キロ を摘発



那覇空港にて外国人旅客から麻薬・覚醒剤を摘発

【摘発事例】

アメリカ合衆国来外国人旅客から

- ・麻薬であるケタミンを含有する粉末 0. 2 3 g
- ・麻薬であるケタミンを含有する液状物 5. 3 4 g
- ・麻薬であるMDMA含有する結晶 0. 6 6 g
- ・麻薬であるリゼルギド（LSD）を含有する破片 0. 8 9 g
- ・麻薬であるサイロシビン及びサイロシンを含有する粉末 4. 0 4 g
- ・覚醒剤を含有する錠剤 1. 2 8 g

を発見、摘発。（令和8年5月、那覇空港税関支署）



犯則者入国時全景



犯則者が携行していた
リュックサック



ケタミン（粉末）



ケタミン（液状物）



MDMA（結晶）



リゼルギド（LSD）
（破片）



サイロシビン・サイロシン
（粉末）



覚醒剤（錠剤）

那覇港にて外国人旅客から覚醒剤を摘発

【摘発事例】

那覇港に接岸した台湾来クルーズ船乗船の外国人旅客から **覚醒剤**
1. 22グラム を発見、摘発。（令和8年4月、沖縄地区税関監視部）

犯則者入国時全景



犯則物件（覚醒剤）



非公用軍事郵便物から麻薬（THC類製品）を摘発

【摘発事例】

アメリカ合衆国来非公用軍事郵便物の中から 麻薬（THC類製品）
7.03グラム を発見、摘発。（令和8年6月、沖縄地区税関監視部）



犯則物件が隠匿収納されていた郵便物の全景



犯則物件が隠匿収納されていた状況



【犯則物件】

麻薬（THC類製品）が
紙製収納箱に収納されていた状況



麻薬である $\Delta 9$ テトラヒドロ
カンナビノール及び $\Delta 8$ テト
ラヒドロカンナビノールを含
有する液状物



麻薬である $\Delta 8$ テトラヒドロ
カンナビノールを含有する液
状物

那覇港にて外国人旅客から金製品を摘発

【摘発事例】

那覇港に接岸した台湾来クルーズ船乗船の外国人旅客から 金製品6点
(40.45グラム) を発見、摘発。(令和8年3月、沖縄地区税関監視部)

犯則者入国時全景



犯則物件

